

「狛江団地周辺地区に関するまちづくりの方向性」への意見と回答(WEB)

●意見提出期間：令和4年12月11日（日）～12月25日（日）

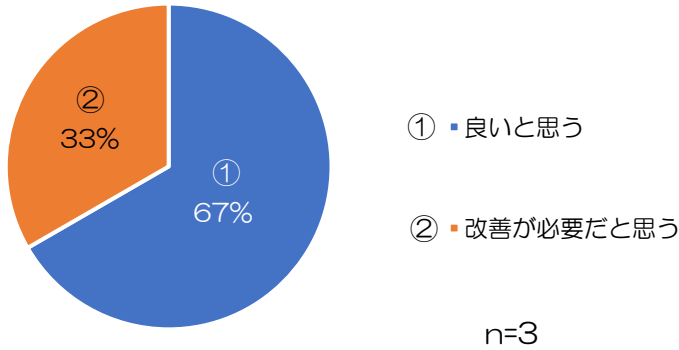
●意見提出方法：Web フォーム・メール・FAX・郵送

1. ご本人の情報

省略。

2. まちづくりの目標について(スライド 32～35)

まちづくりの目標について、どのように思われるかお選びください。



(1)なぜ良いと思われたか、理由をご記入ください。【「良いと思う」を選択した方のみ回答】

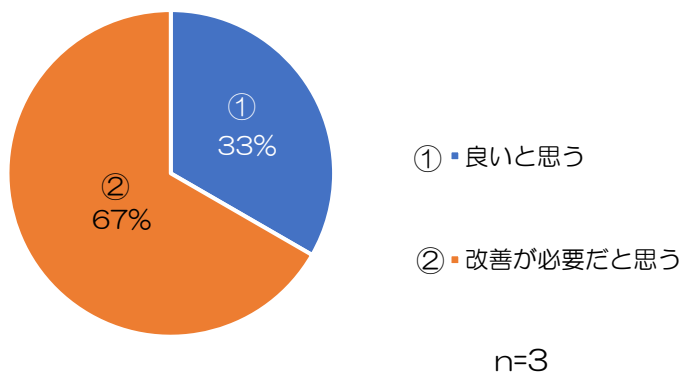
意見の要旨		市の見解
理由	分かりやすい。	⇒ 今後も狛江団地周辺地区のより良いまちづくりを目指し、市民の皆様に分かりやすく伝えていきます。
	持続的な街づくりが、特に良いと思った。	⇒ 持続可能なまちづくりを目指し、本地区に必要な機能やまちづくりのルールづくりを進めたいと考えます。
	人間の利便性優先の開発ではなく、人間や植物、自然の生き物も、持続的に暮らせる環境づくりができると良いと思う。	

(1)なぜ改善が必要だと思われたか、理由をご記入ください。改善の内容について、ご意見がございましたらご記入ください。【「改善が必要だと思う」を選択した方のみ回答】

意見の要旨		市の見解
理由	「にぎわいあふれるまちづくり」に緑のネットワークの形成とあるが、既存の施設や植物を最大限に活かしてほしい。	⇒ 本地区に必要な機能を確保しつつ、既存樹木や既存施設の保全については、いただいた御意見を踏まえ、検討します。
	ただ壊して新しくコンクリートジャングルで緑を固めるのではなく、樹木が3世代先、7世代先も共有できるようなびのびとしたシンボルツリーになるように、また大地も呼吸できるような施工を希望している。	

3. まちづくりの方針について(スライド 36)

まちづくりの方針について、どのように思われるかお選びください。



(1)なぜ良いと思われたか、理由をご記入ください。【「良いと思う」を選択した方のみ回答】

意見の要旨		市の見解
理由	拠点地区ができるのが、特に良いと思いました。ただ、集約される事によって、調布駅の開発の様に、何十年と育ってきた、たくさんの木々が伐採されないと良いと思う。今のタコ山公園の様に、懐かしい雰囲気がある公園の良さや、今ある自然は守られ、より豊かになる開発になる事を願う。	⇒ 本地区に必要な機能を確保しつつ、既存樹木や既存施設の保全については、いただいた御意見を踏まえ、検討します。

(2)なぜ改善が必要だと思われたか、理由をご記入ください。改善の内容について、ご意見がございましたらご記入ください。【「改善が必要だと思う」を選択した方のみ回答】

意見の要旨		市の見解
理由	もっと木々を残して自然に沿った街づくりをしてほしい。	⇒ 本地区に必要な機能を確保しつつ、既存樹木や既存施設の保全については、いただいた御意見を踏まえ、検討します。
	景観を重んじること街づくりとのことなので、東京の無電柱化を導入できないか？	⇒ 新たに都市計画道路を整備する際は電柱の地中化が整備される予定です。
	道路の整備に関して、炭？ウッドチップ？植物？最新の技術はわからないが、ヒートアイランド現象を加速するコンクリートではなく、排水性があり、見た目にも美しい道路を希望する。	⇒ 道路整備についてはいただいた御意見を踏まえ、検討します。

4. 御意見等(自由記入)

その他の項目や、全体に関する意見などがございましたら、ご記入ください。

	意見の要旨	市の見解
安らげる空間の創出	敷地面積が狭く、大きな公園も無い狛江で子育てでホッと出来る場所が少ないと感じる。将来を見据えて自然を残した街づくりをして欲しい。	⇒ 公園の集約によりまとまった土地を確保し、広々とした緑空間を創出する計画を想定しております。皆様が安心して安らいでいただけるような空間の創出をしたいと考えており、いただいた御意見を踏まえ、引き続き検討を進めてまいります。
	住民が安心して安らいだり、くつろげる様な空間になると良いと思う。コンクリートで固められた自然や、タコ公園のような乾燥したり、水はけが悪い土ではなく、豊かな土があり、生き生きとした植物から、自然の豊かさが感じられ、人間も動植物もリラックスできる、持続可能に生きられる空間になって欲しい。	
交流できる仕組みの創出	<p>子育てがしやすい街にするために、多世代が交流できる仕組みはとても大事だと思う。</p> <p>そして、今の子供たちが大人になり、孫を迎える年齢になったとき、同じ樹木があることは大切だと思う。故郷という概念が失われる今、住んでいる場所が、故郷、と呼べるように、自然を大事にすることは、治安の良さにもつながる。樹木や公園の管理を通して、市民が繋がる工夫が出来る仕組みがあるといいと思う。</p>	⇒ 多世代が交流できるよう、本地区に必要な機能を検討します。本地区に必要な機能を確保しつつ、既存樹木や既存施設の保全についても検討します。自然環境を維持するためには、官民が一体となったまちづくりが必要と考えます。自然を後の世代へ受け継ぐことは市としても重要な事項であると考えております。それを叶えるためには木々や自然の保全・管理が必要になります。整備のみで終わるのではなく、地域の皆様が心地よく利用できるよう維持管理の面においてもまちづくりの一つのポイントと捉え、検討を進めてまいりたいと思います。